

鶴岡市名誉市民
丸谷才一先生 生誕100年記念講演会

丸谷才一、 いつも新しい 文学者

令和7年 9月13日(土)

提供:新潮社

午後2時(午後1時30分開場)
東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間
定員500名(申込多数の場合は抽選)

入場無料 要予約

第1部 講演

「俳句と歌仙」 川上 弘美 氏 (作家)
「たった一人の反乱」 松家 仁之 氏 (作家)
「女性が主人公」 湯川 豊 氏 (文芸評論家)

第2部 座談会

「丸谷才一、人と仕事」
川上 弘美 氏、松家 仁之 氏、湯川 豊 氏



川上 弘美 氏



松家 仁之 氏



湯川 豊 氏

■ 講演会の申込について ※申込をいただいた個人情報は、当イベント以外の目的で使用しません。

申込方法

インターネット、FAX、ハガキ、メールのいずれかでお申し込みください。
詳細は右のQRコードより鶴岡市役所サイトをご確認ください。
FAX、ハガキ、メールの場合は「丸谷才一先生 生誕100周年記念講演会」、①ご住所②氏名③同伴者氏名④電話番号を任意の様式にて明記のうえ、鶴岡市役所総務課までお送りください。※同伴者は1名まで。

鶴岡市役所サイト



申込期限

令和7年8月20日(水)必着

※抽選となった場合、申込いただいた皆様に抽選結果をお送りします。
※ご入場いただける皆様へは入場券をお送りします。(8月下旬予定)

■ お問い合わせ・申し込み先

鶴岡市役所総務課 〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9番25号

【TEL】0235-35-1114 【FAX】0235-24-9071 【E-mail】so-somu@city.tsuruoka.yamagata.jp

主催：鶴岡市 後援：山形県

鶴岡市名誉市民 丸谷才一先生



大正14年 8月27日、鶴岡市馬場町に開業医の次男として出生
昭和18年 旧制鶴岡中学校(現致道館高校)を卒業
昭和22年 旧制新潟高校(現新潟大学)を卒業
昭和25年 東京大学文学部英文科を卒業
昭和29年 國學院大學文学部助教授となる
昭和35年 処女作『エホバの顔を避けて』を発表
昭和40年 國學院大學を退職

年 譜

昭和42年 『笹まくら』で河出文化賞を受賞
昭和43年 『年の残り』で芥川賞を受賞
昭和47年 『たった1人の反乱』で谷崎潤一郎賞を受賞
昭和49年 『後鳥羽院』で読売文学賞(評論・伝記賞)を受賞
昭和53年 芥川賞選考委員、谷崎潤一郎賞選考委員となる
昭和57年 読売文学賞選考委員となる
昭和59年 『鼎談書評』で文藝春秋読者賞を受賞
昭和60年 『忠臣蔵とは何か』で野間文芸賞を受賞
昭和63年 『樹影譚』で川端康成文学賞を受賞
平成2年 『光る源氏の物語』で芸術選奨文部大臣賞を受賞
平成3年 『横しぐれ』英訳で英紙インディペンデント外国小説賞特別賞を受賞
平成7年 鶴岡市名誉市民に推挙される
平成10年 日本芸術院会員に選ばれる
平成12年 『新々百人一首』で大佛次郎賞を受賞
平成13年 「小説、批評から挨拶までの広い領域における活動」で菊池寛賞を受賞
平成15年 『輝く日の宮』で泉鏡花文学賞を受賞
平成16年 朝日賞を受賞
平成18年 文化功労者に選ばれる
平成22年 ジェイムズ・ジョイス著『若い藝術家の肖像』翻訳で読売文学賞(研究・翻訳賞)を受賞
平成23年 文化勲章受章
平成24年 山形県名誉県民に推挙される
10月13日、87歳で逝去
平成25年 名誉市民丸谷才一先生追悼講演会を本市において開催

講師プロフィール



川上弘美(かわかみ・ひろみ)氏

1958年、東京都生まれ。1994年「神様」でパスカル短篇文学新人賞を受賞。1996年「蛇を踏む」で芥川賞、1999年「神様」でドゥマゴ文学賞、紫式部文学賞、2000年『溺れる』で伊藤整文学賞、女流文学賞、2001年『センセイの鞆』で谷崎潤一郎賞、2007年『真鶴』で芸術選奨文部科学大臣賞、2015年『水声』で読売文学賞、2016年『大きな鳥にさらわれないよう』で泉鏡花文学賞を受賞。本年、同書の英訳版「Under the Eye of the Big Bird」が国際ブッカー賞最終候補に。



松家仁之(まついえ・まさし)氏

1958年、東京生まれ。編集者を経て、2012年、デビュー長篇『火山のふもとで』を発表。同作で読売文学賞受賞。2013年『沈むフランス』、2014年『優雅なのかどうか、わからない』、2017年の『光の犬』で河合隼雄物語賞、芸術選奨文部科学大臣賞受賞、2022年『泡』、2025年『天使も踏むを畏れるところ』(上下)を刊行。共著・編著に『新しい須賀敦子』『須賀敦子の手紙』、新潮クレスト・ブックス・アンソロジー『美しい子ども』、『伊丹十三選集』全3巻など。



湯川豊(ゆかわ・ゆたか)氏

1938年、新潟市生まれ。慶應義塾大学文学部卒業後、文藝春秋入社。「文学界」編集長、取締役・編集総局長などを経て2003年に退社。以後、東海大学文学部教授、京都造形芸術大学教授を歴任。編集者として大岡昇平、丸谷才一、須賀敦子など多くの作家を担当した。2009年刊行の『須賀敦子を読む』で読売文学賞を受賞。その他の著書に『本のなかの旅』『夜の読書』『丸谷才一を読む』『大岡昇平の時代』など。丸谷才一『文学のレッスン』では聞き手を務めた。

記念イベント

生誕100年記念 丸谷才一展

期間：7月29日(火)～9月28日(日)
会場：鶴岡市立図書館 本館
内容：丸谷氏直筆原稿の展示、著作の展示など
問合せ：TEL 0235-25-2525

丸谷作品原作 映画『女ざかり』記念上映会

期間：8月29日(金)～8月31日(日)
会場：鶴岡まちなかキネマ
申込み：8月22日(金)から同館ホームページで
問合せ：TEL 0235-64-1441

